

# ハート通信

## 36号



### ご挨拶

心臓血管外科 総長  
大橋 壯樹

ご挨拶（医師）・・・2P～3P  
高血圧の治療薬について・・・4P～5P  
術後体験記・・・6P～7P  
ご挨拶（会長）・・・・・・8P

厳しい暑さと新型コロナ  
が収まらない状況ですが、皆様お変わ  
りなくお過ごしでしょうか？今年の術後の会も残念  
ながら例年通りの開催は、見送りさせていただきます。その代わりと  
なりますが、10月16日（土）にオンラインでの開催とさせていただきます。  
少しでも多くの患者さんの参加をお待ちしております。

新型コロナの影響で、病院受診を控える傾向にあるのか、心筋梗塞、大動脈瘤に関し  
ては重症化してから搬送されるケースも多くなっております。調子が悪い場合はなるべく  
早くかかりつけの医院、病院か当院へ受診されることをお勧めします。また、動脈瘤  
で手術した後に、他の動脈瘤が拡大して再手術を受ける患者さんも増えてきました。心  
臓弁膜症で取り換えた弁、形成した弁が悪化したり他の弁が悪化したりするケースも増  
えています。大動脈弁人工弁の再発の場合はカテーテル治療（TAVI）も可能で、何人かの  
術後の患者さんに対し胸を再度開かずにカテーテルでの治療を行っております。さらに、  
狭心症でバイパス手術を受けた患者さんも再発でカテーテル治療を受けることもありま  
す。心臓と血管は働き続けており、心臓血管病は一生付き合う病気です。しかし、恐れ  
ることはありません。動脈硬化の予防と生活習慣、定期的な診察でますますご健康になっ  
ていただければと思います。

またハート通信を介して、術後の患者さんから多くのお便りをいただきます。「心臓は  
調子いいけど、癌になった。」「足腰の痛みで困っている。」「年を取って認知症が心配。」  
といった内容が最も多いです。家に閉じこもらずに、自分なりの運動を毎日行い、  
しっかりと食事を取り水分を補給してお元気に暮らしていただ  
ければと思います。

皆様のご健康をお祈りいたします。



▲東京オリンピック2020に出場した  
徳洲会体操クラブの北園選手・亀山選手

# 心臓血管外科医師 ご挨拶



部長  
児島 昭徳

2021年も緊急手術を要する患者さんに対しまして、できる最善の処置を行うために、日々精進を続けております。昨年に引き続きまして低侵襲心臓手術に尽力しております。当院での経カテーテル大動脈弁置換術（TAVI）も通算200例を越えました。これもひとえに地域の先生方のご指導あつての賜物と存じます。今後とも何卒よろしくお願ひ申し上げます。TAVIですが、症例に応じてEvolut R、Sapien3といった最適なデバイスを使用しております。手術支援ロボットdaVinci補助下の僧帽弁形成術も着々と症例を重ねており、経過も順調です。重症心不全に対するインペラも非常に有用なデバイスであり、急性期重症心不全症例への有用性を日々実感しております。

当院において手術をうけられる患者さん及びそのご家族様に、より満足していただけるよう、ハートチームの一員として励みたいと思います。



医長  
景山 聡一郎

平素より大変お世話になっております。昨年、東京西徳洲会病院より4年ぶりに名古屋徳洲会総合病院に帰って参りました。

コロナ禍により、全国的には手術の中止や延期を余儀なくされることもめずらしくない1年でしたが、当院では病院をあげての感染対策に取り組み、安全に手術ができる環境作りの結果、これまでと変わらず心臓、大血管の手術を続けさせていただいております。

手術後の集中治療室や病棟におけるご家族様との面会制限をさせていただいたり、何かと患者さんにはご迷惑をお掛けしておりますが、今後も安全かつ高水準な医療を提供できますよう、スタッフ一同、気を引き締めて努力してまいりますので、今後とも宜しくお願ひ申し上げます。



山内 博貴

今年で名古屋徳洲会総合病院に赴任して3年目となります。当院以外にもこれまでに宇治徳洲会病院、与論徳洲会病院と他院でも短期間ではありますが従事させて頂き、当院で学んだことを還元できたと思います。同様に多くのことを他院で学ぶことができました。

宇治徳洲会病院では同じ心臓血管外科であるものの当院と共通すること、相違のあることなどがあり、幅を広げることができました。与論徳洲会病院では地域医療を主に従事し、診療科に関わらず幅広く医療を提供させて頂きました。いずれにおいても多くのことを学ぶことができました。今後当院でもこれらの経験を生かして参りたいと存じます。





日置 薫

2021年6月より大垣に異動となりまして、西濃地方で働き始めました。

名古屋徳洲会総合病院よりも、一人一人の患者さんと向き合ってお話する時間を取ることができるので、自分の性格に合っているようにも感じております。

大垣に異動となってからも上級医の先生方に指導していただきながら日々精進してまいります。



▲大垣徳洲会病院



菱川 敬規

現在は京都の宇治徳洲会病院で診察や手術など心臓血管外科医として日々精進しております。

新たな関わり、技術、知見に触れとても勉強になる毎日を送っております。離れた場所にはなりますが、愛知にいたときと同じように患者さん一人一人誠心誠意診療にあたらせていただいております。まだまだ新型コロナウイルス感染症により医療現場が混乱しておりますが、地に足をつけ、しっかり経験を重ねていこうと思っております。

再度春日井に戻った際には、地域の皆様に多くのことを還元できるよう努めていきますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。



▲宇治徳洲会病院



部長  
只腰 雅夫

当院で末梢血管外科を担当して丁度7年となりました。末梢血管外科疾患のなかで、皆様にも馴染み深い下肢静脈瘤について紹介します。

下肢静脈瘤治療は、レーザー、ラジオ波治療装置がメインとなり、患者さんも治療に対するハードルが下がったように思います。一方、下肢静脈瘤は、検査すれば日本人の13人に1人は見つかります。学会勧告でもいわれていますが、その中で手術の適応がある患者さんを見極めることが大切です。他の病院で静脈瘤の手術が必要といわれて受診された患者さんが、検査の結果、手術不要と判断されて、ホッとされることもありますし、反対に、怪訝な顔をされることもあります。どちらの患者さんにも納得していただけるまで説明することが外科医の大切な使命だと感じています。



▲ラジオ波治療装置

## 薬局

# 高血圧の 治療薬について



薬局 主任  
箱家 優子

## はじめに

心臓血管病の中でも狭心症、心筋梗塞、大動脈弁狭窄症、動脈瘤、閉塞性動脈硬化症の原因は動脈硬化（動脈の血管壁が厚くなったり、硬くなったりして血液の流れが悪くなる症状のこと）がほとんどです。

動脈硬化の原因は一つではありません。この変化を起こしたり、進めたりする条件を「危険因子」と呼んでいますが、その中には「男性であること」「齢をとること」のように、自分ではどうにもならないものから、「高血圧」「脂質異常症」「喫煙」「肥満」「糖尿病」「ストレス」などのように、自分の意志次第でコントロールできるものもあります。高血圧、脂質異常症、肥満、糖尿病などの生活習慣病をコントロールすることが心臓血管病の予防でとても大切なことです。

今回は、高血圧治療薬についてご紹介させていただきます。

## 血圧、高血圧とは？

血圧とは、血液が動脈を流れる際に血管の内側にかかる圧力のことです。よく、血圧の“上”とか“下”という言い方をしますが、上は心臓が収縮して血液を送り出したときの「収縮期血圧（最高血圧）」のことで、下は心臓が拡張したときの「拡張期血圧（最低血圧）」のことで、

高血圧とは、診察室で測定した血圧が140/90 mmHg以上、家庭で測定した血圧が135/85 mmHg以上のことです。（高血圧治療ガイドライン 2019 より）

## 主な高血圧治療薬

※ここに記載されたお薬以外で、状態が落ち着いた方には2種類以上の薬が合わさった合剤と言われるお薬を使うこともできますので、かかりつけの医師にご相談ください。

### ■ARB（アンジオテンシンⅡ受容体拮抗薬）

【代表的な医薬品】

ニューロタン、イルベタン、ミカルディス、オルメテック、プロプレスなど

【ジェネリック医薬品】

ロサルタンカリウム、イルベサルタン、テルミサルタン、オルメサルタンなど

【効果】

血管を収縮させ、血圧を高くするアンジオテンシンⅡという物質がありますが、その物質の作用を抑えて、血圧を下げる効果を持っているお薬です。

【副作用】

軽い動悸やめまいなど



### ■ACE阻害薬（アンジオテンシン変換酵素阻害薬）

【代表的な医薬品】

セタプリル、ゼストリル、タナトリル、コバシル、エースコールなど

【ジェネリック医薬品】

アラセプリル、リシノプリル、イミダプリル、ペリンドプリル、テモカプリルなど

【効果】

血管を収縮させ、血圧を高くするアンジオテンシンⅡという物質が作られるのを防ぎ、血圧を下げる効果を持っているお薬です。

【副作用】

空咳やのどの違和感、むくみなど



### ■カルシウム拮抗薬

【代表的な医薬品】

ヘルベッサー、ノルバスク、アムロジン、アダラートなど

【ジェネリック医薬品】

ジルチアゼム、アムロジピン、ニフェジピンなど

【効果】

血管を広げることで血圧を下げる効果をもつお薬です。

【副作用】

顔のほてり、むくみ、頭痛、動悸、便秘など



### ■利尿薬

【代表的な医薬品】

ラシックス、アルダクトン、フルイトラン、ダイアート、ナトリックス

【ジェネリック医薬品】

フロセミド、スピロノラクトン、トリクロールメチアジドなど

【効果】

腎臓で塩分と水分を体の外に出す働きを促して、血圧を下げるお薬です。

【副作用】

一部の利尿薬では、多めの量を長期間飲むと体内のカリウムが減少して、不整脈や手足のしびれなどが現れます。



### ■β遮断薬

【代表的な医薬品】

テノーミン、メインテート、ロプレソール、インデラル、ビソノテブなど

【ジェネリック医薬品】

アテノロール、ビソプロロール、メトプロロール、プロプラノロールなど

【効果】

血圧を上げる神経の働きを抑えて心臓から拍出される血液の量（心拍出量）を抑えたり、血管の収縮を弱めたりする作用を持つお薬です。

【副作用】

脈拍数が少なくなる、めまいなど



### ■α遮断薬

【代表的な医薬品】

カルデナリン、デタントール、エبرانチル、ハイトラシンなど

【ジェネリック医薬品】

ドキサゾシンなど

【効果】

血圧を上げる神経の働きを抑えて、血管の収縮を弱める作用を持つお薬です。

【副作用】

立ちくらみやめまいなど



### ■αβ遮断薬

【代表的な医薬品】

アーチスト、ローガン、トランデートなど

【ジェネリック医薬品】

カルベジロール、ラベタロールなど

【効果】

血圧を上げる神経の働きを抑えて心臓から拍出される血液の量（心拍出量）を抑えたり、血管の収縮を弱めたりする作用を持つお薬です。（β遮断薬とα遮断薬との両方の効果を持ち合わせたお薬です。）

【副作用】

脈拍数が少なくなる、めまい、心不全の悪化など



## 注意点

◇ 高血圧の治療は、一般的な治療の目標として、75歳未満は診察室血圧で130/80mmHg未満を、75歳以上でも140/90mmHg未満を目指します。合併している病気の状態などによって、より厳格に下げたほうがよい場合や、逆に慎重に下げたほうがよい場合があります。血圧の目標値はかかりつけの医師にご相談ください。

◇ 血圧を最低でも1日1回は測るようにしましょう。変化をつかむためには、毎日記録することが大切です。

◇ 血圧が高い場合：生活習慣を見直しましょう。（減塩・野菜・果物の積極的摂取・節酒・運動・禁煙など）

◇ 血圧が正常な場合：一時的に血圧が下がったからといって、自己判断でお薬の服用を中断すると、血圧は上がってしまいます。また、血圧の上下が繰り返されると血管に傷を付ける原因ともなります。医師の指示通りにお薬を飲み続けることが大切です。

# 術後体験記



(K. Tさん 77歳 男性)



令和3年1月13日（腹部大動脈瘤）人工血管にする手術を受けてから、ようやく腹部の痛み、不快感も治まり、食欲もほぼ戻り、誠に有難く感謝する日々でございます。過去に背中からの痛みで運ばれてから、総長の大橋先生をはじめ、多くの先生方に大変お世話になり、今日まで命があることに有難く心よりお礼申し上げます。2月5日と3月5日の受診にて心臓の前と後にある瘤はステント手術と（年齢的にも）開胸手術が安全ではないと理解しました。なんとか血圧を上げないように注意して日々の生活を大切にしたいです。今後とも御見守りをお願い申し上げます。入院中は看護師さんやリハビリの方々にはコロナ禍で面会できない日々を支えていただきましてにより心強く有難く思っています。退院時はバタバタと御礼申し上げるのも遅れてしまいました。感謝申し上げます。



(S. Hさん 72歳 女性)



令和2年12月23日、いつものように職場である診療所の準備の為、自宅から診療所へ向かいました。この頃、毎朝寒かったので、その日の冷え込みを特別感じていませんでした。診療所へ到着してすぐに「ウウッ！」と呼吸困難になり異常を感じました。「誰か助けを呼ばなくては！」。70歳を過ぎ、友人と「これからは常に携帯電話を持っていよう。」と話したばかりなので、こんなに早く（役に立つ）になるとは。やっとの思いで確実に連絡のつく診療所の受付に連絡しました。「苦しい！救急車！」異常を察したベテランの受付が家族、スタッフに連絡し救急車の手配をしてくれました。直ぐに救急車で近くの総合病院へ。救急隊員が主人に「いいですか！搬送途中で半数近くが亡くなっています。俳優の0さんも途中で亡くなりましたから覚悟してくださいよ！」とのこと。最寄りの総合病院では「大動脈解離！すぐに名古屋徳洲会へ。」それまでは皆さんの声がよく聞こえていましたが、その後は記憶も定かではありません。次に気づいたときは名古屋徳洲会総合病院に着いていました。既に連絡が入っていたのか、先生方が待っていてくださり、非常に幸運にも手術をすぐに受けることが出来ました。何度か失いかけた命を先生方の努力で助けていただいたのです。感謝の気持ちでいっぱいです。



(K. Tさん 57歳 男性)



私は名古屋徳洲会総合病院で、大動脈弁閉鎖不全症と大動脈弁輪拡張症という2つの病気を見つけていただきました。この病院の医師、看護師の方々をはじめ、各部門のスタッフの方々には大変感謝しております。

今になって思うのですが、私は本当に運がよかったと思います。私がこの病院で手術を受けることになった経緯ですが、たまたま受診した定期健診がきっかけです。定期健診の検査の心電図で不整脈があったこと、診察の際に心雑音があったことで、精密検査を行った方がいいということでした。2つの医療機関を紹介され、迷わず名古屋徳洲会総合病院を選択しました。健診日の2日後に予約を取っていただき、循環器内科を受診しました。いろいろな検査を実施していただき、1週間後に検査結果が出るという事で再受診しました。病院では受診日当日に診察券を受付機に通すと、当日の受診先が表示されますが、循環器科のほかに心臓血管外科も表示されていたのです。私は検査結果は「特に異常なし」と思っていたため、心臓血管外科の診察があることに対して非常にショックでした。「心臓血管外科は手術」に違いない、急に不安になりました。循環器内科の診察結果では大動脈瘤があり、その大きさが直径6センチになっており、薬では治すことが出来ないため手術しかないという事でした。このまま放置しておくとも大動脈瘤がさらに大きくなり、破裂するとのことでした。私の病気は自覚症状がないため、定期健診で見つかったのは運が良かったと先生が仰っていました。その後、更に詳しいお話を心臓血管外科の先生からお聞きしました。大動脈基部に瘤があり、直径が6センチになっているため、心臓弁が上手く機能せず血液の逆流が発生し、心臓の負担にもなるとのことでした。その時、私は「全く自覚症状がないのですか。」とお聞きしたところ、まだ若い（当時57歳）ので自覚症状はないが、もう少し歳をとれば階段を上っただけで息切れするレベルとのことでした。手術の必要性は自覚したものの、私は全身麻酔の手術を受けることは初めてで、さらに心臓の手術で難易度も高い手術ということで、その場で手術日を決定することが出来ませんでした。5日後に家族とともに受診し、手術日を決定しました。この病院を初めて受診した日のちょうど1ヶ月後でした。手術も無事終了し、約3週間で退院できました。

繰り返しになりますが、医師、看護師をはじめ、各部門のスタッフの方々本当にありがとうございました。

※術後体験記と写真は関係ありません。



心臓血管外科術後の会 会長  
橋口 順子

## ご挨拶

立秋を過ぎても暦上のことと言わんばかりに居座る暑さですが、お障りなくお過ごしでしょうか。

新型コロナウイルス感染症で生活模様も大きく変化し、人と人が直接お会いして触れ合う機会は少なくなりました。その影響は東京五輪にも変化を与え、無観客での開催を余儀なくされるなど、様々なかたちで難題として浮かび上がりました。そのような中でも代表選手たちは、不屈の精神で輝きを魅せ、大会を盛り上げてくれました。我々も選手たちの頑張りを受け、このような時代に負けないよう、笑顔を絶やさず前向きに生きていくことが大切なのではと思いました。

術後の会も昨今の情勢に影響され、顔と顔を合わせての開催が困難な状況となっております。しかしながら、術後の会そのものが無くなるといったことは一切ありません。今回は、大橋先生を始め、病院のスタッフの方々の前向きな姿勢が、今の時代に合ったパソコンや携帯電話を駆使したインターネットでの開催を実現いたしました。今回もコロナ禍のため、インターネットでの開催になるかと思えます。直接お会いすることには及ばないかもしれませんが、この新しいつながり方も挑戦頂ければ幸いです。



まだまだ暑さ続く日々ですが、会員の皆様、くれぐれもお身体をご自愛くださいますようお願い申し上げます。